



# ひまわり通信

日本共産党  
市川市会議員

## ひろた徳子



日本共産党控室  
市川市八幡1-1-1

334-1111 (18219)

2026.1 No. 115

# 新春のお慶びを申し上げます

対して要望していく。

今回、私の一般質問は、生活保護制度の全国セミナーで学んだこと、市民の声を届けること、市川市民に対する国制度だからと市川市民にすべて當てはめていいのか、の3点を強調する質問です。

○夏季期間における生活扶助加算に係る本市の考え方について

日本共産党千葉県委員会と県内地方議員が、10月17日、厚生労働省に対し来年度の夏季加算についての予算を要望しましたが、「基準部会」の調査で夏季の光熱費の増加が確認できなかった」と述べて加算を拒否しました。近年の夏は生命の危険を感じるほどの猛暑が続いており、適切にエアコンを使用するにも電気代が高騰し、生活に重大な影響を与えています。そこで、生活保護制度において、夏季期間に生活扶助を加算することについて本市の考え方を聞きました。

答弁

厚生労働省社会・援護局保護課事務連絡の「保護の実施要領、医療扶助運営要領及び介護扶助運営要領の改正に関する意見の提出について」に基づき、県を通じて国に対し「夏季加算」を創設するよう意見書を提出しており、今後も引き続き、国に

対して要望していく。  
○教室内で授業の妨げになつている児童生徒、またそこで学習意欲があり学ぼうとしている児童生徒、両方への支援が必要だと考えます。暴力的な行為や大きな声で暴言を吐くような児童生徒がひとりでもいるならクラスの授業が成り立ちません。見学した際、床には教科書などが散乱し、ロッカーのなかも整頓されていませんでした。クールダウンする予備的な教室、そこには大人、できれば先生についてほしいと思います。

見守りサポーターの保護者の何人かに話を伺うと、「人が話しているときはしゃべらないで聞くことが出来ない、教室全体が騒がしくなるだんだん大きな声になつてくる、授業が中断して進まない」と心配の声ばかりでした。国は35人学級を目指していますが、教員不足は年度末に近くなるほど産休育休以外に療養で休む方も多くなるのが現状です。先生方が希望とやりがいをもつて児童生徒とともに楽しく学べるよう、市を挙げて取り組むことが急務です。継続的な支援をお願いいたします。(質疑を終え、私がまとめ、要望し

○11月に2日間かけて、昨年と同じ5市3町の子育てキャラバンに参加し、担当者と「子ども誰でも通園制度」についての意見交換を行いました。市川市とは子どもの数も環境も異なり、直接比較することは出来ませんが、様々な悩みなど懇談するとが出来ました。

国の制度ですが、地域によつて二一ズに合わせて変えている市区もあります。市川市は今のところ国の制度のままです。子どもにとつて本当にいい保育にいるのか今後を注視していくたいと思います。実施していく中できちんと検証してほしい」とを要望しました。

## 笑顔いっぱいの



一年になりますように

廣田作

## **市政報告会を行ないました**

12月19日南行徳市民談話室で、12月議会の報告を行ないました。

今回は私が行つた一般質問だけでなく、他の議員が行なつた質問で気になつたことや市の政策など報告しました。

## ○補正予算案

- 来年夏から稼働できるよう準備をするため今回の予算で市内の学校の体育館すべて設置できる。

小学校6千万円、中学校7億7千5百万円

野鳥観察舎の外の見学コースにある10段ほどの階段に手すりを付ける費用 45万9千円

市川市内にある児童相談所（県の管轄）

一時預かりは定員に対し2倍の現状

市内ごみの集積所2万3千ヶ所、近所とのトラブルなどの解消法

北東部のスポーツ施設 バスケとスケートパークを予定→急遽変更バスケットゴールの寄贈を受けてスケートパークをバスケットコートへ変更

自転車道路 新浜通り、南行徳駅前通り完了

富浜から国道357までは歩道の整備が必要で今後計画

南行徳公民館にある放課後保育クラブを南行徳小学校へ移設、その後に「サポールームふれんど市川」行徳教室を開設。

\* 「サポールームふれんど市川」とは、不登校の状態になつている児童生徒に対して、小集団での活動を通じて、自己肯定感を高め集団生活への適応力を育む等、個々の児童生徒の状況に応じた必要な支援を行います。これまで中央図書館3階、市内1ヶ所のみ 対象小学校4年生～中学校3年生

# 「街カフェ・友」ランチ会



## 無料法律相談

次回2月9日(火)午後2時より  
市役所6F共産党控室にて

1人30分、事前予約が必要です。  
334-1111 内線18220  
までお電話ください。

ひとりごと……昨年も駆け抜けあつといふ間でした。

12月議会からタブレットが導入され、ペーパーレス化の一歩です。直接メモし、質問の要旨をタブレットに入れておくことで議場には紙やペンは持ち込まなくとも大丈夫です。

もつと早くから導入していた他市の議会に議会改革特別委員として視察にもいきました。セミナーや視察で学ぶことはたくさんあります。

一緒に行く他の議員や職員とも話す機会になります。

さて、今年は午年です。

大きな災害等なく、教育、福祉など良くなつてほしいことは限りなくあります。

2月議会は代表質問をする予定です。私も一市民です。皆さんとともに少しでも改善できるよう頑張ります。